

博物館 ニュース 2013

製作：山形大学附属博物館
発行日：2013.11.15

11月の見学者



県内の小中学校の先生方が美術科目の教材開発のために山大博物館にいらっしゃいました。明治期の浮世絵、邦人の油絵などを比較・検討。油絵であっても浮世絵の断片が思い起こされる描写があることに一同驚きを隠せず。

平成25年度文化庁地域と協働した美術館・歴史博物館活動支援事業

古文書伝承プロジェクト実行中！

山形の古文書を未来に伝えるために

文化庁による助成金を受け「古文書の伝承」のための事業を今年の夏ごろより精力的に進められるようになりました！

目玉1 古文書整理を鋭意遂行中。

近年寄贈していただいた古文書は数万点に及びます。

一つ一つ内容を確認、情報を集約し『古文書目録』公刊に邁進中です。



整理作業の真っ最中

目玉2 データベースの構築！

3万点余りの古文書資料の検索の便を図ります。お望みの古文書にたどり着く手掛かりとして重宝されるよう準備中です。

目玉3 年に一度は成果発表！今年はシンポジウム開催！詳しくは博物館ホームページトップページの「お知らせ」からご覧いただけます。

目玉4 古文書長屋開催（毎週火曜午後）

古文書に親しむきっかけになれば幸いです。



2013年度 公開講座「トチノキの生活史」無事終了しました

3回にわたる公開講座は11月9日をもって閉講しました。最終回では、「とち餅」の製作過程を見学し、できたてのとち餅をいただきました。

【各回概要】

第1回 6月1日 トチノキの花を探そう！

第2回 9月15日 トチノキの実のなる様子を観察し、実を拾ってみよう！

第3回 11月9日 トチノキの実をふんだんに使ったとち餅をいただきます



第2回の様子。さあトチノキの実を探しに行こう！



→できたてのとち餅をみんなでいただきます
(左右とも第3回の様子)
←とちの実会の方々が手際よく餅にまとめ上げていく

